顧客の立場からベストプラクティスを追求する保険仲立人

住商リスクソリューションズ株式会社

＝現状と将来への期待＝

～「リスクを知り、安心を創る」、保険リスクソリューションプロバイダー～

【当社の歩み】

住商リスクソリューションズ株式会社は、保険仲立人制度が日本に誕生した1996年9月に住友商事㈱100％子会社の保険ブローカーとして創業しました。保険ブローカーとは、顧客に対して保険リスクマネジメント（以下保険RM）の各機能を提供する専門家集団です。当社は、創業以来、多様化する事業リスクと向き合い、長年の経験と最新の知見を駆使して、最適な保険RMのソリューションを提供しています。当社の創業以来の使命は、社内外のお客さまの事業が健全に発展することを支援し、併せ、事業が所在する地域社会への間接貢献を果たし、以て自社の成長を実現することです。

【当社の特徴と強み】

当社では、有効な保険RM支援を行うために特に次の機能を強化しています。

1．保険RM各機能の有効なコンサルテーション

当社は、主に住友商事グループがグローバルベースで展開している、火力発電事業、地熱発電事業、鉄道事業、資源事業、森林事業、船舶事業等々の幅広い事業領域に対し事業の検討段階から操業開始以降に至るまで、切れ目のない支援実績を通じ、コンサルティング機能の幅と質を拡充し続けています。

例えば、事業開始前の海外進出国や融資先との契約締結の初期段階に始まり、投資計画のF／S段階、建設工事フェーズや操業フェーズに至るまで、各リスクファクターに対し、分析・評価・定量化を行います。次に最適なリスクの軽減策・転嫁策、リスク保有策に至るまで、安定した事業活動ができるよう寄り添って支援します。

リスクマネジメントは事業リスクを知り、有効な手立てを講じていくことが重要です。当社は、創業以来、様々な事業領域の各ステージにおいて、現場に入ってリスクを知り、有効なコンサルテーションをフルラインアップで提供していることが大きな特徴です。

2．海外大型事業に対する最適なリスクファイナンス設計・調達

海外大型事業のリスクファイナンス設計では、各ステージに応じ、特殊なノウハウが必要です。例えば、事業パートナーとの共同事業や銀行団から融資を受ける際には、厳格なリスクマネジメント基準に沿った保険が必要です。また、保険会社の支払い資力が低い国での事業では、グローバル保険市場からの再保険キャパシティー確保等が必要です。

当社は、多様な海外大型事業案件に対する支援とグローバルベースでの再保険市場との長期的な互恵関係を活かし、経済的・合理的なリスクファイナンス手段の設計・組成の豊富な実績を積み重ねています。例えば、リスクファイナンスの設計にあたり、日本国内に加え、ロンドン・中東・シンガポールを始めとする海外の再保険市場にアクセスし、事業への多種多様な保険商品の調達、金融市場商品との比較、当社キャプティブを活用したスキーム等々の最適ソリューション分析と提供に強みを有しています。

【取り巻く外部環境の変化～保険ブローカーに求められる新たな役割～】

現在、各事業と保険市場を取り巻く諸環境は激変しており、これに伴い、保険ブローカーに求められる役割は益々高まっています。

1．エネルギートランジッションに伴う事業領域の進化

当社が支援する事業は、グローバルベースで多様化並びに気候変動対応を契機としたエネルギートランジッションへの事業シフトが加速化しています。一例として、大型風力発電事業、蓄電池事業、脱炭素に資する新事業、社会インフラ事業等々の新たな事業案件に対し、保険RM各機能のコンサルテーション機会が増加しています。

2．事業を取り巻くリスクの多様化・甚大化

自然災害、工場の火災・爆発、操業停止による逸失利益、賠償責任、サイバー攻撃などリスクは、多様化、かつ、甚大化しており、新たなリスクが発現しています。加えて、グローバルベースでの地政学リスクも年々高まっており、提供するソリューションも様々な対応が必要となっています。

3．損害保険会社の引受制限加速化

リスクの多様化、事故金額の甚大化に伴い、保険市場の環境はここ数年、売り手市場に転じています。この結果、保険料の大幅値上げ、保険契約条件の縮小、保険引受の厳格化（引受不可）という極端な市場環境が続いており、保険市場だけに頼るリスクファイナンス手段では十分な備えが得られない状況です。

4．金融庁主導の制度改革

2023年以降に発生した、損害保険市場における不祥事案を受け、金融庁主導で、保険市場の信頼確保と市場の健全な回復に向け、「大規模乗合保険代理店に対する厳格な規制」「保険仲立人の活用促進」をワーキンググループにて議論の上、制度改革を推進していくこととなりました。これに伴い、保険ブローカーの活躍の場は増えていくと考えます。

このように、取り巻く諸環境の変化から、保険ブローカーに求められる役割、提供すべき機能は確実に高まっています。当社は、環境の変化に対し、長年の実績と経験、蓄積されたデータを基に、各事業特有のリスクを予見し、有効、かつ、最善の予防策を講じています。

加えて、リスクファイナンス手段の高度化を図る上では、顧客のNeedsを先取りし、保険市場の様々な商品の設計・活用に加え、保険以外のリスクファイナンス策の提供や様々な手段をアドバイスしています。

当社が、今後も使命を確り果たす上では、組織と人材レベルの成長が欠かせません。当社では、保険市場の専門性、進化する事業内容の理解力、リスクの予見力、リスクの定量インパクト算定力、リスク軽減策の提案力、リスクファイナンスの設計力・調達力、保険求償力等々とコンサルテーション力（コミュニケーション力）について日々の研鑽を通じ、組織と個々人の進化を図っています。

これからも、私たちは、お客さまの期待に対して常に一歩先を行く保険リスクソリューションの提供を通じ、リスクを知り、安心を創り、健全な事業発展に寄与する使命を果たしてまいります。引き続き変わらぬご支援とご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

スタッフの皆さん